

のうがくかい 「なごやか農楽会」だより

第44号(10月号)
平成27年10月20日発行
なごやか農楽会事務局

今、思うことパート2

何かを感じ、想う、今日この頃 記してみました。

ご存知のように、名古屋市都市農業の振興をはかるために、昭和40年4月1日に開設され、農業技術の普及・指導を行う。今では農業に親しむ機会を与えてくれる施設。今年4月で、開園50周年。

もう、10余年前に、リタイヤ後の健康維持と趣味、そして実益になればと考えて、名古屋市農業センターの4期生として、農業ボランティア養成講座を受講したのが始まりです。

4期生は現在8名(会員数は9月現在155名)が、4支部中の2支部に在籍し、それぞれが援農活動に活躍をされています。また、活動の要である事務局も門戸を広く開けて、会員の皆さんの違った面での活躍の場もあります。会長、副会長(現在は空席)、4支部長、事務長、副事務長、会計、監査担当です。

何も難しくはありませんから、体力的に援農はと思っている会員の方は、ぜひ力を貸して下さい。

私も平成21年度に関わり、平成24年度からは事務長を引き受けて4年目に入りました。

また、みどり支部に所属し、月に1から2回ほどの援農活動を目標にしています。特に果樹に興味を持って、3年ほど前には、ぶどう農家さんで一年を通しての作業、農薬の使い方、人手の要否、気苦労をかいまみながら、それなりに、勉強しました。目的は大きめの鉢で、アン

ドン仕立てのぶどうを育成して実を食べることで。

我が家の果樹は、今が旬のクリの他にザクロ、渋柿、イチジク、ビワ、クワ、南高梅、サクランボ、リンゴにレモン等の柑橘類。今はアボガドの実生木が10本近くあり、樹高6m位あっても花も実も生らず、今後の学習課題と考えています。ご存知の方は教えて下さい。

「継続は力なり」と考え、実動してきましたが、もう少し、頑張ってみようと思うこの頃です。

事務長 花井 幸久



(ジャンボカボチャのある風景)

各支部の活動

てんぱく支部			
月	延人数	延時間	主な活動
7	62	181	収穫ツアー手伝い、カボチャ収穫・出荷準備、ブドウ袋かけ・摘粒等
8	20	63	ニンジン畑のモミ殻まき、ネギの出荷準備、ブドウ宅配箱作り・店頭販売補助
9	18	54	ニンジン間引き

みどり支部			
月	延人数	延時間	主な活動
7	—	—	(援農予定なし)
8	5	13	サツマイモ畑の除草
9	26	52	モロヘイヤ等収穫、育苗ポットへのトマト植付け、散水チューブ替え、ダイコン等種蒔き、ナス片付け、ビニール張り等、トマト苗植付け、トマト畝支柱立て、

もりやま支部			
月	延人数	延時間	主な活動
7	31	62	トマト収穫・下葉取り・脇芽取り、ミニトマト撤去、朝市手伝い等、ブドウ畑除草・ジベレリン処理等
8	8	16	朝市手伝い、園児のブドウ狩りのための飾付け
9	20	40	ハウス内トマト・ゴーヤのマルチ等撤去、朝市手伝い、ブドウの選別、

港・中川支部			
月	延人数	延時間	主な活動
7	55	162.5	トマト下葉取り、紐外し、田んぼアート見学会での野菜販売補助、畑の除草
8	51	130.5	畑の除草、マルチ剥がし、オクラ・エダマメ・シロウリ・ピーマン等の収穫及び販売補助
9	44	131	トマト定植・脇芽取り・下葉取り、粘着板設置、畑の耕起・除草、ブロッコリー定植等

評議会報告

8月度会議 (休 み)

9月度会議 (9月12日開催)

報告事項

① 各支部長より、前月の活動報告、当月の活動計画の説明がなされた。

(10月度も同様につき省略)

② 自習畑新規会員が1名減の12名になっ

たことが報告された。

③ ホームページが開設し、広く投稿の要請があった。

審議・検討・依頼事項

① 秋の研修会について

日程・詳細等について審議した。

② 農業センター祭りについて

11月7日(土)8日(日)の二日間、本会はパネル展示で参加する。なお、港・中川支部では野菜販売でも参加予定。

10月度会議 (10月10日開催)

報告事項

① 会費納入状況の報告があった。

納付済 151名

休会者 3名

未納者 4名

現在の会員総数は155名

② 自習畑について、来年度の募集概要の説明があった(本紙1月号に募集案内を掲載する)。

③ みどり支部より、病気療養のため援農が休止となっていた農家さんが、元気に回復され、援農も再開されたと報告があった。

審議・検討・依頼事項

① 農業センター祭りについて

例年どおり、本会のパネル展示、並びに野菜販売で協力することとし、会場での当番を評議会で割当てした。

② 秋の研修会について

後掲のとおり、実施することとし、準備その他について確認をした。

③ 全員参加型の懇親会について

来年2月下旬、平日の開催(前回は休日)予定とし、場所等を次回に決定して、1月発行の本紙で案内する。

④ 新規援農依頼について

2件の新規援農依頼について審議した。

⑤ 農業センターより

農業センター開園50周年記念事業及び農業センター祭りへの協力要請があった。

農楽コーナー

秋の研修会について

秋の研修会を次のとおり開催しますので多くの皆様の参加をお願いします。

日 時 11月15日(日)
午前10時から12時まで
場 所 農業センター講義室
研修内容 わかりやすい野菜づくりの基礎
(パートⅡ)
講 師 農業センター園芸相談員
野畑達夫さん
参加費 会員は無料 会員以外は500円
申込期限 11月7日(土)まで
申 込 同封のハガキ(切手は各自負担)
又はメール・電話にて申込
mozart@fan.hi-ho.ne.jp

052-851-4709(大原)

昨年に引き続き研修会ですが、前回出席できなかった会員の皆様にもわかりやすい内容をお願いしてありますので会員の皆様の参加をお待ちしています。

バーベキュー大会の開催(てんぱく支部)

9月5日、てんぱく支部では、今年も阪野さんの作業場で会員と農家さんとのバーベキュー大会が行われました。



これには、阪野さんはじめ大勢の農家さんもお手伝いに駆けつけてくださり、一緒に大いに食べ・飲み・そして語り、楽しいひとときを過ごしました。

恒例の行事となっていますが、会員と農家さん相互の親睦を深めるとともに、これからの活動の糧にもなったようです。



農業センター祭りについて

毎年恒例の農業センター祭りが11月7日(土)・8日(日)の両日、農業センターで開催されます。青空市などの催し物や本会のパネル展示、15期生による汁物の提供なども予定されています。ぜひお出かけください。

なお、期間中の駐車場は有料となっています。

あとがき

今年も、過去、例のないような集中豪雨により、農作物にも甚大な被害をもたらされました。収穫間近の大切に育てた稲の泥にまみれた惨状には、言葉を無くしてしまいました。

原因と言われて久しい、地球の温暖化がもたらす異常気象は、何としても克服しなければならない人類の課題ではないでしょうか。

てんぱく支部からは、おいしそうなバーベキュー大会の匂いを届けていただきました。きっと、これからも楽しく援農が続けられることと思います。

さて、少しずつ寒くなり、インフルエンザの季節になっています。どうぞ、手洗いとうがい、お忘れなく！

(事務局発行担当 横井・花井)

